

## ご入園、ご進級おめでとうございます！

園長 大瀬 清嗣

春がめぐり吹く風も柔らかな季節を迎えました。新しく出会った子ども達の笑顔が輝く4月7日、88名の新入園児とその保護者の皆様が帯広の森幼稚園の仲間入りをしました。みんな揃ってのスタート、ワクワク、ドキドキの期待と不安がいっぱいの中で、「はじめの一步」の始まりです。

「園長先生！」と話しかけてきてくれると自然と顔がほころんでまいります。新しく「始まる」「慣れる」というのは、大人であっても大変なことです。子ども達も新しい環境に慣れるまでには時間が必要です。「あわてない、あわてない。ひとやすみ、ひとやすみ。」と一休さんができそうです。



初めての環境が目新しく園内を探索して歩く子、不安で泣いたり食事ができなかつたりする子・・・、一人ひとりの子どもたちがいろんな表情を見せてくれると思います。在園の子どもたちも一生懸命頑張っています。

保育者と親という立場の違いはありますが、24時間ひと続きの子どもの時間を共有しながら育てていくために、この1年を、子どもたちを軸にして、保護者の皆さん方と一緒に驚いたり、感動したり、心の底から笑ったりして、一緒に喜びや悲しみを共有していけたらと思います。一人ひとりの子どもたちがその子らしさを精一杯発揮し、友だちのよさを認め合うそんな園生活を目指して、保護者の皆様と職員とがしっかり子どもたちの両手をつないで、すこやかな体と心の発達を育ててまいりたいと思います。よろしくお願いします。

### 100回泣いていいんだよ

4月は、どこの園でも見られる「初めての集団生活」＝「お母さんと離れる生活」に慣れるまでの・・・朝の泣き別れの儀式が始まります。先生方は「数か月後」の予想がつくのですが・・・「初めて経験する」子どもと親にとっては、涙・涙の季節です。でも大丈夫！100回けんかした子は、100回仲直りする「チャンス」があるように、100回転んだ子は、100回起き上がる「練習」ができます。

100回泣いた子は、その数だけ、「泣きやむ」という（心をコントロール）「貴重な経験」をしているわけで、子どもにとって無駄なもの一つもなく、「生活体験」の中から実に様々なものを「学び・練習」しているのです。

大切なものは、その子どもの「体験」や「学び」を大人が気付いて（大きく受け止めて）見守ることや待てるのが大切です。

朝の別れはつらいものです。大人から言うと（ここは幼稚園で、あなたは園児だから、ここで遊ぶのよ！）。子どもから言うと（今までいつも一緒にいてくれた～ママがいきなりいなくなる。そりゃ～もうパニックになって、システムやパターンを「理解」できるのに、数日かかる・・・）必ずお迎えに来てくれることが「理解」できれば、子どもは泣かずに「バイバイ」できます。ただ、個人差があるだけです。どうか焦らないでください。

子どもを信じて・・・ゆったり～大きな気持ちで心を受け止めて上げてください。  
ひとつひとつ前へ進めば、山登りは、いつか頂上に着き、みんなの笑顔が待っています。

## 子どもに良い経験と励ましを

4月1日付けをもって、斉藤園長の後任として本園に赴任しました大瀬でございます。3月まで帯広西小学校で勤務していました。明るく素直な園児がたくさんいる帯広の森幼稚園で仕事ができますことは、この上ない幸せなことだと思いつつも、責任の重さをひしひしと感じています。

幼稚園と家庭は、かけがえのない大切なお子さんが明日への希望と意欲を持って、自分らしい花を咲かせることができるように手を取り合って互いに責任を果たしていかなければなりません。「温かいまなざしで見つめれば人の良さが見えてくる、冷たいまなざしで見つめれば人の欠点ばかり見えてくる」と言われます。私は教職員と共に、子どもの良いところをたくさん見つけて、「認め・ほめ・励ます」ことを心掛けていきたいと思ひます。

### 学校法人帯広葵学園の教育理念は！

安心・・・子どもがど真ん中にある教育と保育の実現  
信頼・・・子どもの安全 清潔 秩序を考えた教育と保育の充実  
感動・・・自発性の尊重に根ざした心豊かな教育と保育の充実



となっています。この教育理念を達成するために、様々な教育活動の具体的な展開の中で具現化に努めてまいります。ご理解とご協力のほどよろしくお願いします。

## 園長便りの発行について

今年度も、園長便りを発行していきます。園の方針や出来事、園長の思い、子ども達の様子など、できるだけタイムリーにお伝えできればと考えていますので、どうかご愛読ください。

また、紙面の中で、園児の氏名や顔写真を掲載することもあります。いろいろな場面で活躍した子どもたちを紹介するためです。この園長便りは、本園のホームページにも載せることがあります。個人情報の観点から写真につきましてはできるだけ個人が特定できないよう配慮していきますので、ご理解とご協力をお願いします。